

新規・継続	継続	事業コード	0 - II - 2 - ④	事業名	選挙事務の合理化				
所管課	選挙管理委員会事務局			関連課					
事業目標	投票所で有権者を待たせることなく投票できるように、事務の合理化を進めます。また、開票結果をいち早く出せるように、開票機器を導入し、効率の良い作業環境を整えます。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	選挙事務の合理化の推進	選挙事務の合理化の推進	選挙事務の合理化の推進	選挙事務の合理化の推進	政策	0			
					経常	0			
					合計	0			
予算額(千円)	0	27,050			27,050				
事業実績	投票管理システムの導入準備 派遣労働者の活用	投票管理システムの導入、活用 派遣労働者の活用 投票用紙読取分類機表裏反転ユニットの試行			/				
決算額(千円)	9,617	17,844			27,461				
具体的(数値)期間目標	16,865千円の選挙執行経費(人件費)削減をめざします。								
期間目標に対する達成率	50%	80%			/				
協働の相手方	<input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 自治・町内会 <input type="checkbox"/> その他()								
事業履歴備考	/								
事業実績(詳細)									
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> 投票管理システムの導入に向け、事業者等と調整を行いました。 衆院選において、派遣労働者を活用し選挙従事職員数削減を図りました。 				補正・流用・繰越の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 補正増: 42,300千円				
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> 参院選において、当日投票管理システムを導入しました。また、市長選においては、同システムを活用し投票事務の合理化を図りました。 市議選、参院選において、派遣労働者を活用し選挙事務従事者数の削減を図りました。 市長選においては、投票用紙読取分類機の表裏反転ユニットを試験導入し開票事務の時間短縮を図りました。 				補正・流用・繰越の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 補正減: 7,055千円				
平成26年度					補正・流用・繰越の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
平成27年度					補正・流用・繰越の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				